



大阪府インテリア設計士協会

〒541-0059 大阪市中央区博労町1-6-14
TEL. 06-6262-1488 FAX. 06-6262-1553

URL <http://jp-interior.or.jp/ois>
blog <http://oisblog.exblog.jp>
E-mail ois@jp-interior.or.jp

編集スタッフ

広報部長：仲田
広報部：田原・五代・高尾
加茂・西脇・橋口
事務局：奥田・岡崎

HASHIRIGAKI

葉知利書



証書を受け取る増田さん

営業者必見！

記帳・帳簿等の保存制度の
対象者が変わります！
平成26年1月以降

【現行】

個人の白色申告者のうち、前年
あるいは前々年度の事業所得や
不動産所得などの金額の合計額
が300万円を超える人

【改正後】

事業所得や不動産所得などを有
するすべての人

詳細は、今回同封の書類、ま
たは国税庁のホームページ
<http://www.nta.go.jp>
をご覧ください。詳しくは最寄
の税務署にお問合せください。

第52回証書伝達式報告

第52回インテリア設計士資格検定試験合格者への「証書伝達式・入会歓迎会」が9月21日(金)、TKP大阪御堂筋カンファレンスセンターで行われました。

宮後会長の挨拶、証書、資格登録カード、記念品授与の後、DVDによるOISの紹介があり、新たな合格者は真剣な表情で観ていました。少々緊張さみながらも、証書を授与された

新会員の皆さんの顔は輝いていました。

式後の歓迎会、今年は伝達式と同室のカンファレンスルームで、ケータリングによる料理飲み物が並べられ、先程まで緊張感が漂っていた部屋の空気は一挙に華やかさと賑わいにかわりました。

参加者は少なかったものの、その分、合格者の皆さん、その学校の先生方、OIS理事それぞれが密度の濃い会話を交わすことができ、充実した歓迎会になったと思います。

合格者の皆さん、どうぞ今後もどんどん各行事、勉強会に積極的に参加していただき、楽しく、充実したOISと一緒に盛り上げて行きましょう。

改めまして、合格おめでとうございます！

(記・山口 一芽)



東大阪、市街地の杜

仲田 貴代史

みつけました。地下鉄中央線に相互乗り入れしている近鉄けいはんな線・吉田駅から北東に歩いて数分の場所にある「大阪緑の百選」に選ばれている屋敷林の家。国指定の登録文化財になっている母屋は大阪都心から一番近い茅葺屋根の家ではないでしょうか。



この家は川中邸で、

屋号は「美杜里乃屋」といい、大和川の付替工事に功績のあった中 甚兵衛ゆかりの家で、その屋敷の南隣には中 甚兵衛の石碑が建っています。

「美杜里乃屋」は見学無料で、屋敷内には竹林をはじめ、四季の木々でいっぱいです。町中のオアシスですね。



興味をいだかれた方は、ぜひ一度足を運んでみられたらいかがでしょうか。

なお、川中さんご夫妻がお住まいにな



り管理されていますので、室内の見学は事前に申し込む必要があるようです。

(TEL072-961-5050)

TDYコラボレーションショールーム見学記



15階展望ホール

梅田阪急ビルオフィスタワー20階にできたTOTO㈱、大建工業㈱(DAIKEN)とYKKap㈱3社の頭文字からネーミングされた最新のTDYコラボレーションショールームを10月20日(土)に、OIS賛助会員のYKKap㈱の協力を得て見学させていただきました。

まずは1階から15階直通の、車でも乗り込めそうな巨大エレベーターにビックリ、15階で乗り換えて20階へ行くのですが、その15階の広い展望ホール(無料)にまたビックリ。

目的のショールームでは、それぞれの担当

者の懇切丁寧な説明のもと案内していただき見学したのですが、内容については体感形展示も多いので「百聞は一見にしかず」ということであえて省略します。今回参加されなかった方や、まだ見ておられない方は、ぜひ足を運ばれてはいかがでしょうか。

インテリア関連のショールームは、広いスペースが必要なためコストがかかる上、集客面では立地条件の良さが求められる反面、来場者すべてが成約に結びつくわけでもないため“費用対効果”的にはクエスチョンマーク

が付くことが多いものです。その点、梅田という中心部でのコラボレーションショールームの方向性は相乗効果の点からも、今後同業種においても考えて良いことではないでしょうか。



お世話になったYKKap㈱高田部長

果の点からも、今後同業種においても考えて良いことではないでしょうか。
(記・小長谷 光)

陶芸教室体験記

終始アットホームな雰囲気です...

10月の28日に、私は“陶芸教室とアウトドアパーティー”に参加しました。陶芸では、平たいお皿を作りました。最初は上手く作れるかと不安な気持ちでしたが、作っているうちにのめり込んで、自分でいうのはしたくないかもしれませんが、思った以上

に綺麗に仕上げることができました。

その後、アウトドアパーティーがありました。この日はあいにくの天候のため、陶芸を行った作業場を片付けてのパーティーでしたが、参加者の皆さんと一緒に沢山の飲み物と料理をいただきました。

その日の料理は事務局長さんの手作りで、おでんとタンドリー風のカレー味チキン料理、ハーブやスパイスの効いたソーセージがメインでした。私は食いしん坊なのでたくさん食べましたが、そのお味にも満足しました。

料理や飲み物にも増して有意義だったのは、先輩会員のお話で、為になる話をたくさん聞かせていただき、参加してこそ得られた大きなメリットだと感じました。



作陶中も皆さんから優しく声を掛けてくださいました。終始アットホームな雰囲気だったので、陶芸教室では集中して作ることができ、パーティーでは気楽に過ごすことができたのだと思います。

陶芸の焼き上がりを見るのが、今の私が楽しみにしていることです。楽しい一日をありがとうございました。

(記・榮井 恵子)



榮井さん



第3回ちょっとMANA-BOZE!

「顧客満足度98%」に大満足

「顧客満足度98%」のタイトルに???で参加した今回のMANA-BOZE。

講師はルームセラピスト、一級インテリア設計士、日本メンタルヘルス協会公認心理カウンセラーの山田ヒロミさん。今回のお話は、「また会いたい」「あの人に頼みたい」と思われるには?顧客が本当に望んでいることをどう引き出すか?が最重要点。

まず、お客様の心をとらえるフルスマイルと聞き上手になりましょうと、山田さん

の笑顔でMANA-BOZEが始まりました。

では、喜ばれる聞き方とはなんでしょう? おへそから上で大きく相づちをうち、時々相手の語尾を繰り返すという具体的な説明を受ける。相手に聞いてますよ、ということを感じることが大切。聞きながら相手の話をまとめて、よい質問を返すといった信頼関係を築くための実践に引き込まれて、あっという間の1時間でした。分かっているようでありながら、相手に伝えるためには自身が思うより動作を大きくが重要なようです。

今回、参加出来なかった皆さま残念! 山田さんご自身の体験談を交えての話には説得力満点。顧客のみならず自身の本当に望むものは何かを自己分析し私室のインテリアを変えるという話に

も説得力がありました。早速、部屋の模様替えをしようといった声があちこちから聞こえてきました。

学生のみなさんはもちろん、現場の若い方々にもぜひ聞いて頂きたかったです。

詳しくは、著書「お金を呼び込む部屋づくり」、「思い通りの人生に変わる『ルームセラピー』」またはHP「ルームセラピー山田ヒロミ」をご検索ください。

色々な専門の方々からお話を聞けるMANA-BOZEに皆さん参加してみませんか?ここから見てくるのがいっぱいありますよ。

早速、私も部屋の模様替えから始めます。

(記・今井 和子)

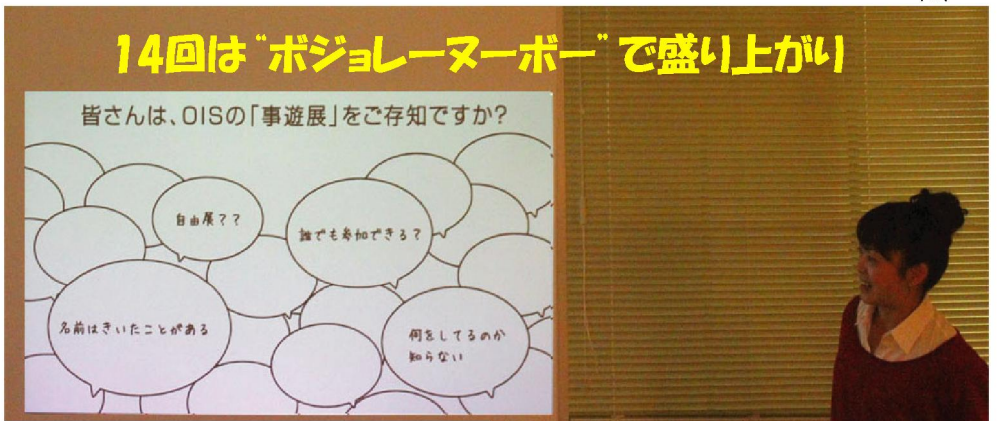


Designer's Bar OIS

回を重ね14回目のDesigner's Barは11月17日(土)の開催(会場は今回もコラムデザインセンター)で、ボジョレーヌーボー解禁の二日後とあって、ヌーボーが主役の一翼を担った感じだった。

14回のうち土曜日の開催は2回目、今回も前回土曜日開催時と同様参加率は低かったが、内容的には、いつもに負けない濃さ・盛り上がりだった。

近づいている「事遊展」、今年には間に合わないが「事遊展とはどのようなものなのか」をDVDにまとめ、ネーミングの由来から始まり、歴代会場ならびに主な出品



品の紹介などが行われた。新しい会員には参考になる内容であったが、残念ながら今回は若者の参加が少なかったため、今後、総会などの機会に再度放映したいと考えている。

HIS(兵庫県インテリア設計士協会)でも“インテリア・バー”を実施されているが、事務局長の平松さんが特別参加され、どうすれば“バー”はじめ、いろんな催しに人を集め、成功させることができるのかなど、真面目な話も交わされた。

ヌーボー、ビール、



園田さんが作ったDVDを見ながら説明する広畑さん

ウイスキー、焼酎のチャンポンで気分がよくなりお腹も膨らんだ頃には、小長谷さんのケナ演奏も飛び出しムードは最高、今回も楽しく友好を深めているうちに夜も更け、気が付くと10時前、みんなで片づけをしてお開きとなった。

次回は15回目を記念して、青年部が英知と遊心を結集し、若い皆さんに、より喜んでいただける内容盛りだくさんでご案内する予定ですから、だまされたと思って体験参加してください。決して期待は裏切りませんから・・・。(記・奥田 忠彦)

見学会報告

国宝・薬師寺東塔 解体修理事業



11月9日に行われた「国宝・薬師寺東塔解体修理事業見学会」に福岡から参加しました。約110年ぶりとなる国宝・東塔(高さ約34メートル)を解体し基礎からやり直し再建するという、実に大掛かりな工事です。

この日の奈良は、冬木が冷たい風に吹かれ、時折時雨れる天候でした。

私は耳が不自由です。薬師寺正面入り口前に集合したとき、OIS会員の人たちの話し声や、説明して下さった今井さん

の話が聞こえませんでした。事務局の岡崎さんが筆談で応じてくださったので本当に助かりました。

当日配られた資料を読みながら、メンバーと回りました。国宝・薬師寺東塔の1300年前の建築様式に圧倒されました。

一手目と二手目と三手目が、隙間や亀裂で酷く傷んでいる状況や、初重裳階屋根瓦のズレなど、構成

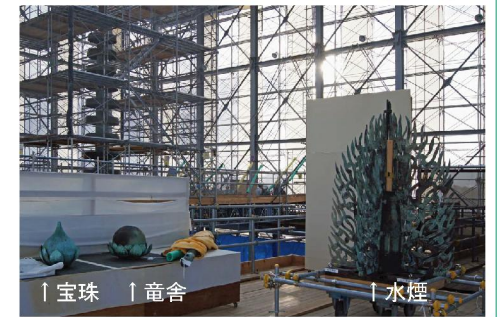


部材などが経年劣化されているのを目の当たりにしました。薬師寺東塔創建以来もっとも仕組みの大きい修理工事なると資料に書かれています。

薬師寺東塔は、本来お釈迦様のお墓を意味します。インドで梵語のストゥーパが音訳されて卒塔婆となり、それが塔婆、更には塔と表現されるようになりました。お釈迦様のご遺骨を埋葬して盛り土をしたものが原型です。その塔婆を遠くからでも拝めるように、また尊敬の気持ちから、より高い台の上にお祀りするようになったのです。

塔の上層部を相輪といいます。その更に上部に、尊い塔が火災にあわぬようにとの願いをこめて水煙が祀られています。その水煙も今は取り外され展示されていますので、間近に見ることができ、満足できる見学会でした。

参加されたOISの皆さん、いろいろとありがとうございました。(記・中島 大介)



(4)

関西空港から飛び立って5時間、あっという間に今回の旅行の目的国「ベトナム」に到着です。

首都のハノイは11世紀に王朝が置かれていたこともあり、古都にふさわしい寺社建築を多く見ることができました。

1049年に創設された一柱寺(写真1)は、1本の水平に突き出した柱状の部材の上に仏堂を載せたユニークな構造となっています。

そこから、「海の桂林」とも呼ばれるハロン湾(写真2)に向かいました。ハロンという地名は、「ハ」は降りる、「ロン」は龍を意味しており、龍が降り立ったように、海面から奇岩がニョキニョキと突

ベトナムを旅して



西脇 利彦

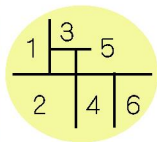
き出して神秘的な雰囲気でした。

そして、ベトナム最大の商業都市ホーチミンに移動です。市街地から外れると、ベトナム戦争でゲリラ戦を行った地下トンネルがあり、戦争の爪痕が生々しく残っていました。一方、経済発展が目覚ましく、中

国並みのバイクの多さ(写真3)で、道路を横断するのむと苦勞でした。中心部には、ホーチミンで最も高いビル、ビテクスコ・フィナンシャルタワー(写真4)があります。ガラスのカーテンウォールがひときわ目立ち、ロータスタワーともいわれ、ハスの花の蕾をイメージしています。

その近くには、フランス統治下時代に建てられたサイゴン中央郵便局(写真5・6)があります。パリのオルセー美術館をモデルにしたといわれ、鉄骨の構造設計はエッフェル塔を設計したギュスターブ・エッフェルによるものです。

アジアの中でも治安が良いように見え、また、国としての勢いを肌で感じた旅でした。



facebook SNSを活用 OISグループで人脈作りませんか 五代 晋一

現在OISの会員数は約250人ですが、検定試験に合格し協会に入ったが、自分にとってのメリットや、資格を持つ意味が分からないまま過ごされている若い方も多いのではないのでしょうか？

OISに入っているメリットの一つには、協会内の人脈を活かし自分としてのメリットを見出すことに有ると思います。

OISでは今迄様々な見学会・セミナーなどのイベントを企画・実践し、少しでも協会メンバーのレベルアップや人脈作りに役立つ努力をしてきました。

しかし、各人各様の予定があり、それらに参加できなかつたり、また、参加する意思・時間はあっても、行っても知らない人ばかりだったらどうしよう…等々の理由で参加されていないケースもあると思います。

そこで、協会にはどのような人がいるのか？知り合える場所は？時間は？と考え理事の方々と相談した結果、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)によってオンライン上で交流の場を作れば場所や時間を気にせず幅広いコミュニケーションを取り合えるのでは…というわけで「facebook」にOISのグループを作ることにしました。

自分が仕事や勉強の中で疑問に思ったり判らなかつたこと、現在困っていること、やりたい仕事があるが実際はどんな感じなのか？こんな仕事がしたいがどこか紹介



てもらえないか？など、何でも気軽に発言して少しでも解決できれば、自分にとってのメリットにもなり協会員になった意義が出てくるのではないのでしょうか。

資格取得は自分の経験や自信に繋がりますが、それを活かしてこそ、何倍、何十倍にもなると思います。是非メンバーに参加して頼れる人脈作りにお役立てください。